

令和4年度海の京都の文化観光連携シンポジウム

【第1部】

日時 令和5年3月4日（土）午後1時30分～3時30分
場所 京都府立丹後郷土資料館 定員 30名
(パブリックビューイング)
京丹後市丹後庁舎2階 204 会議室 定員 50名

講演1 「経ヶ岬灯台の文化財的価値」
番光氏 文化庁文化財第二課調査官

講演2 「伊根町の文化観光資産の魅力」
吉田晃彦氏 海の京都 DMO 伊根地域本部事務局長

【第2部】

日時 令和5年3月5日（日）正午～午後2時
場所 京丹後市丹後庁舎2階 204 会議室 定員 50名
(パブリックビューイング) 京都府立丹後郷土資料館 定員 30名

講演3 「現役の航路標識について」 藤島充良氏
元鳥羽海上保安部次長（現 四日市海上保安部職員）

討論 経ヶ岬灯台と文化観光資産の観光周遊活用について

パネリスト 山口圭一氏（経ヶ岬灯台保存会）
小山元孝氏（福知山公立大学地域経営学部教授）
番光氏
藤島充良氏
吉田晃彦氏



問合せ先 京都府立丹後郷土資料館 0772-27-0230
京丹後市教育委員会文化財保護課 0772-69-0640 (京丹後市丹後庁舎関係)

主催 京丹後市教育委員会・海の京都DMO・京都府立丹後郷土資料館

後援 京丹後市・伊根町・伊根町教育委員会

令和4年度海の京都の文化観光連携シンポジウム

経ヶ岬灯台（京丹後市丹後町）、伊根浦伝統的建造物群保存地区（伊根町）などの丹後地域の貴重な文化遺産を、地域が連携していくことにより、いかに文化観光に活かしていくことができるでしょうか。

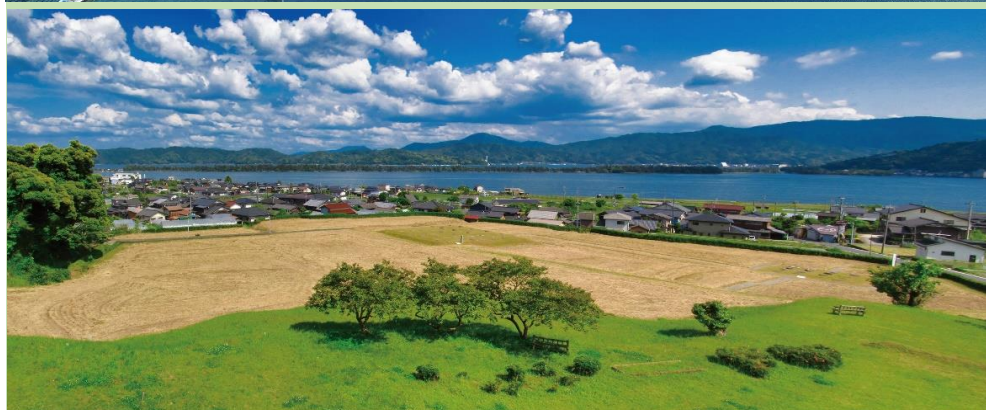
本シンポジウムでは、その可能性、将来像をさぐります。



経ヶ岬灯台（京丹後市）
（国の重要文化財の答申、
令和5年11月）



伊根浦伝統的建造物群保存地区
（伊根町）



丹後郷土資料館（宮津市）
からみた国の特別名勝天橋立